

日本雲南聯誼協会 2012 年度会務報告書

- 総会員数 453 名(正会員 349、法人会員 36、賛助会員 35、夢基金支援者 33)2013/3/31 現在
- 会報発行回数...5 回(第 41 号~44 号、特別号)
- メール通信配信回数...13 回

開催日時	活動内容	参加者名(敬称略・順不同)
2012/6/12 (日本東京)	東京本部にて 第1回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、大鷲修平、遠藤功、中村有里子、初鹿野薫 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】新井淳一、小澤文穂、片岡巖、東郷浩 【事務局(東京本部)】山田美葉、張南、滝澤崇、林則幸
6/17 (日本東京)	八王子市にて 第 12 回定時総会	【理事】初鹿野恵蘭、初鹿野薫、遠藤功、中村有里子、大鷲修平 【監事】佃純誠、村松健児 【顧問】東郷浩、新井淳一、唐澤英安、片岡巖 【会員】奥脇弘久、初鹿野道子、初鹿野仁、寺内明子 【事務局(東京本部)】林則幸、滝澤崇、山田美葉
10/25 (日本東京)	東京本部にて 第2回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、大鷲修平、遠藤功、中村有里子、初鹿野薫 【監事】村松健児 【顧問】新井淳一、小澤文穂、片岡巖、東郷浩 【事務局(東京本部)】山田美葉、張南、滝澤崇、林則幸
2013/2/6 (日本東京)	東京本部にて 第3回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、桂正徳、中村有里子、遠藤功、唐澤英安、初鹿野薫 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】新井淳一、岩間辰志、片岡巖、東郷浩 【事務局(東京本部)】山田美葉、蔦宮子、滝澤崇、林則幸、木本一彰 【事務局(雲南支部)】中洲慶子
2/6 (日本東京)	東京本部にて 第4回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、桂正徳、中村有里子、遠藤功、唐澤英安 【監事】村松健児、佃純誠 【顧問】岩間辰志、片岡巖、東郷浩 【事務局(東京本部)】山田美葉、蔦宮子、滝澤崇、林則幸、木本一彰 【事務局(雲南支部)】中洲慶子

2012 年度事業経過報告 (2012 年 4 月～2013 年 3 月)

皆様の温かいご協力のもと、2012 年度も国内外において幅広い活動を展開することができました。活動にはたくさんの会員・協力者・ボランティアの皆様が、それぞれの強みを活かし、積極的に参加してくださいました。全ての皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。



1. 協会主催・関連行事

開催日時	活動内容	詳細/参加者氏名 (敬称略・順不同)
2012/4/2 (日本大阪)	<p>臨滄市来日経済文化交流会 in 大阪開催</p> <p>雲南省臨滄市政府から日本で経済交流会を行いたいとの打診があり、当協会は日中経済文化交流促進のため、大阪と東京における二度の経済交流会開催に全面的に協力した。</p> <p>当日は 102 名の方にご参加頂きました！</p>	<p>主 催:雲南省臨滄市人民政府 後 援:中華人民共和国駐大阪総領事館 協 賛:認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会、日本産業投資技術促進株式会社、メディネットインターナショナル株式会社、株式会社技術評論社、綿半ホールディングス株式会社</p> <p>【来場者】臨滄市訪日団(主催者)49 名、中国駐大阪総領事館ご来賓 3 名、日本企業関係者約 50 名【ボランティア協力】新井朋子(逐次通訳)、平松宏子、王雁、苗勇、薛童、山崎由香、陸小宇、俞斌、倪程悦、衣明穂、薛鴻涛、平松康弘、平松明日香、郭まいか、韓澈、趙彭争、劉玲娜、貴志春子、陳林妹、張南、千々岩哲、滝澤崇、林則幸、初鹿野惠蘭、事務局(中洲慶子) 計 25 名</p>
4/5 (日本東京)	<p>臨滄市来日経済文化交流会 in 東京開催</p>  <p>当日は 142 名の方にご参加頂きました！</p>	<p>主 催:雲南省臨滄市人民政府 後 援:中華人民共和国駐日本国大使館領事部 協 賛:認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会、日本産業投資技術促進株式会社、メディネットインターナショナル株式会社、株式会社技術評論社、綿半ホールディングス株式会社</p> <p>【来場者】臨滄市訪日団(主催者)49 名、中国大使館領事部ご来賓 2 名、日本企業関係者約 93 名【ボランティア協力】青山久子(逐次通訳)、木本一彰、張南、寺内明子、楊棟、及川勝洋、鄭思宇、張静風、李劼、池上智子、森田さくら、大沼春麗、巖芸紅、頓楠、高在光、光吉孝浩、呉偉、岳海霞、垣内美恵子、梅川理恵、北原聡子、滝澤崇、林則幸、初鹿野惠蘭、事務局(中洲慶子、山田美葉) 計 26 名</p>
4/10-15 (日本福岡)	<p>全国巡回写真展「笑顔を君に」 in 福岡 NHK ギャラリー開催(通算第7回目)</p> <p>会期中、NHK 福岡放送局の生放送が入った</p>	<p>【運営主体】現地会員(波平元辰、樋口忠治顧問) 【後援】中華人民共和国駐福岡総領事館 【来場者】約 200 名【ボランティア協力】佐々木英介、鈴木肇、林則幸、NPO 法人劇団道化(中村芳子、楠瀬規夫、小村共悟、篠原弘一、川口佐代子、西雅子、大重恒陽、松清裕子、永井亜沙和)、初鹿野惠蘭 計 13 名</p>
4/17 (日本宮城)	<p>被災寺に日中の仏画を寄贈</p> <p>津波被害にあった東松島市の長音寺(1416 年建立/曹洞宗)に、日中の仏画7点を寄贈</p>	<p>【参加者】初鹿野惠蘭、中村有里子、近藤釦一、佐々木英介、木本一彰、大石萬里 計6名 【取材メディア】共同通信社、読売新聞、石巻日日新聞</p>
4/21-22 (日本東京)	<p>アースデイ東京 2012 出展</p> <p>毎年4月22日の「地球の日」に合わせて開催される「アースデイ東京」に初参加。</p>	<p>【イベント全体来場者数】11 万人 【ボランティア協力】近藤釦一、佐々木英介、李劼、蛭名樹理、久継智弘、張南、寺内明子、弓立伸也、滝澤崇、事務局(高橋瑞季、山田美葉) 計 11 名</p>
5/3-4 (日本埼玉)	<p>国際友好フェア 2012 出展</p>	<p>【イベント全体来場者数】2 万 1,000 人 【ボランティア協力】滝澤崇、川口邦夫、市川由美子、丸田智代、大泉國雄、高橋福子、久継智弘、北原聡子、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長 計 10 名</p>

5/11 (日本福岡)	雲南省招商局来日交流会 in 福岡開催  57名の方にご参加頂きました！	主催: 雲南省招商合作局 共催: 認定NPO法人日本雲南聯誼協会、日本産業投資技術促進株式会社 後援: (公財)福岡アジア都市研究所、中華人民共和国駐福岡総領事館、福岡市 【来場者】 来日視察団21名、日本企業関係者34名、中国総領事館2名 【ボランティア協力】 樋口忠治、波平元辰、箱崎埠頭株式会社、学校法人中村学園(中村量一理事長)、唐寅、NPO法人劇団道化 計11名
5/15 (日本東京)	雲南省招商局来日交流会 in 東京開催 126名の方にご参加頂きました！	主催: 雲南省招商合作局 共催: 認定NPO法人日本雲南聯誼協会、日本産業投資技術促進株式会社 【来場者】 来日視察団21名、日本企業関係者103名、中国大使館2名 【ボランティア協力】 佐々木英介、張南、高橋なつ子、李莉、中村有里子、滝澤崇、事務局(山田美葉) 計7名
5/17 (日本東京)	会報誌第41号発送作業	【ボランティア協力】 近藤和馬、金澤孝、滝澤崇
5/25-27 (日本神奈川)	合同写真展「アジアの子どもたち」出展 アジアの子どもを支援するNGO4団体が合同写真展を開催した	【来場者】 約400名 【ボランティア協力】 太田益富、奥脇弘久、岩沙圭、立林由紀、三浦勝己、佐々木英介、近藤鋭一、初鹿野恵蘭、事務局(滝澤崇、山田美葉、林則幸) 計11名 【合同主催】 NPO法人 21世紀のカンボジアを支援する会、NPO法人レインボー国際協会、日本スリランカ国際文化社会開発協会
6/19-23 (日本埼玉)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in さいたま市市民活動サポートセンター開催 (通算第8回目)	【運営主体】 大宮支部事務局 【来場者】 約270名 【ボランティア協力】 川口邦夫、大泉国雄、青柳茂樹、小川輝夫、高橋福子、大野純子、市川由美子、服部恵美子、郭靖、斉藤穎、金子沙樹、松本ユパー、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長 計14名
7/8-9 (日本福岡)	全国巡回写真展「笑顔を君に」特別展示 in 筑紫野市文化会館開催	NPO法人劇団道化の送り出し公演の際に、道化のご好意で2日間限りの展示を行った
7/31-8/2 (日本東京)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in 知立市文化会館開催 (通算第9回目)	【運営主体】 近藤鋭一名古屋支部長 【来場者】 約100名
8/3 (中国雲南)	第2回日中蕎麦文化交流会開催 雲南省玉溪市のホテルで、蕎麦文化を通じた日中交流を行った	【参加者】 雲南食文化研究会(平林知人、寺岡裕美、高橋正、滝深早苗、松岡百合子)、大宮支部(寺内明子支部長、青柳茂樹、丸田智代)、雲南支部事務局(林娜)、中国側参加者約30名
8/8-12 (中国雲南)	寒水・能見ダンスグループによる 昆明市・臨滄市視察 	文化交流事業「日本の踊りがつなぐ！雲南の若者と少数民族の郷、魂の文化交流」実施に向けて、公演予定地の視察を行った。 【参加者】 寒水・能見ダンスグループ(寒水泰江、能見宏伸、中川美保)、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子)、初鹿野恵蘭理事長 【現地協力】 昆明市人民政府、昆明市文化局、臨滄市人民政府臨滄市体育局、臨滄市文化局、臨滄市民族歌舞団
8/13 (日本東京)	小さな壁新聞日本小学校版第4号完成 (小菅小学校)	【協力】 山梨県小菅村立小菅小学校 【コーディネーター】 平田栄一、佐藤千代子 【製作ボランティア】 狩野千尋、大阪府立門真なみはや高等学校「飛翔の翼」、井上郁敏、栗田久里子、志村敏子、安達武史、高橋福子、鈴木肇 計8名
8/17 (日本東京)	小さな壁新聞小冊子第2号完成 (雲南省老村/老木壩小学校版)	【製作ボランティア】 狩野千尋、久保沙登美
8/17 (日本東京)	会報誌第42号発送作業	【ボランティア協力】 高山大介、久継智弘、金澤孝、黄明明

8/24 (日本東京)	小さな壁新聞日本小学校版第5号完成 (多摩第二小学校)	【協力】 東京都多摩市立多摩第二小学校 【コーディネーター】 大鷲修平、後藤信行 【製作ボランティア】 三浦知佳、大阪府立門真なみはや高等学校「飛翔の翼」、井上郁敏、栗田久里子、志村敏子、安達武史、高橋福子、鈴木肇
9/1-10 (中国雲南)	小さな壁新聞を雲南支援小学校にお届け 完成した日本の小学校による壁新聞を現地活動の機会を利用して、支援小学校 5 校に届けた。	【訪問校】 支援第21校日中友好尋甸老村僑心小学校、清遠小学校(支援第5校日中天真周達僑心小学校)、支援第19校老木壩小学校、尼史完全小学校(支援第2校吉能小学校)、支援第20校日中友好后山良洋小学校 【ボランティア】 平田栄一、初鹿野惠蘭、丁美蘭、事務局(林娜、山田美葉)
9/18 (中国雲南)	日本の大学生が雲南支部で実地研修	開発経済学を学ぶ大阪市立大学・森脇ゼミの学生が、調査のため雲南支部に来訪 【来訪】 大阪市立大学・森脇ゼミの学生 17 名 【インフォーマント】 雲南支部事務局(林娜、中洲慶子)
10/6・7 (日本東京)	グローバルフェスタ JAPAN2012 に出展 	国内最大規模の国際協力フェア。協会は9年連続出展。 【イベント全体来場者】 約 10 万人 【ボランティア協力】 滝澤崇、林則幸、近藤鋭一、近藤森雄、滝澤崇、佐々木英介、千々岩哲、高山大介、岩沙圭、久継智弘、木本一彰、平田栄一、山下明日香、山本晶、初鹿野仁、東京本部事務局(初鹿野惠蘭、張南、山田美葉) 計 18 名
10/7 (日本埼玉)	さいたま市国際ふれあいフェア出展	【イベント全体来場者】 5,500 名 【ボランティア協力】 川口邦夫、青柳茂樹、大泉国雄、市川由美子、攸萍、寺内明子大宮支部長 計 6 名
10/8 (日本埼玉)	あげおワールドフェア 2012 出展	【イベント全体来場者】 8,500 名 【ボランティア協力】 川口邦夫、青柳茂樹、市川由美子、丸田智代、大野純子、小俣アキ、金子沙樹、松尾エイ、李峰、郭靖、攸萍、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長 計 13 名
10/13 (日本山梨)	第8回チャリティーゴルフコンペ 集まったご寄付により「夢基金生」及びジャングリラ県の貧困家庭出身大学生の学費支援を継続。	【参加者】 17 組 65 名 【景品提供/ご寄付】 (株)技術評論社、(株)大月カントリークラブ、綿半ホールディングス(株)、サッポロホールディングス(株)、(株)村上製本所、原忠昭、宮島まさみ他
10/13-14 (日本埼玉)	埼玉県国際フェア 2012 出展	【イベント全体来場者数】 12 万人 【ボランティア協力】 川口邦夫、大泉国雄、小川輝夫、佐藤正典、松田雄馬、市川由美子、鳥羽清弘、佐藤正典、高橋福子、服部由美子、攸萍、寺内明子大宮支部長 計 12 名
10/31-11/5 (日本東京)	第 3 回雲南の小さなカメラマン展開催 雲南支援校の子どもたちが使いきりカメラで撮った「ありのままの日常」を紹介	【来場者】 1,133 名 【ボランティア協力】 鈴木肇(写真選定)、奥脇弘久(会場手配)、平田栄一、滝澤崇、林則幸、佐々木英介、東京本部事務局(初鹿野惠蘭、張南、山田美葉)、町田市フォトサロン 計 10 名 【広報協力】 町田市、アサヒカメラ 11 月号、日中文化交流市民サークル「わんりい」
11/11 (日本東京)	「小さな壁新聞プロジェクト」 多摩第二小学校訪問	雲南の小学校に同校作の壁新聞をお届けしたことを報告した 【参加者】 後藤信行(多摩第二小学校前校長)、平田栄一、大鷲修平理事、中村有里子理事、初鹿野惠蘭理事長
11/16 (日本東京)	会報誌第 43 号、「笑顔を君に」特別号 発送作業	【ボランティア協力】 金澤孝、山田洋子、牛原青、平田栄一
12/8-23 (日本滋賀)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in 近江八幡図書館開催(通算第 10 回目) 朝日新聞、京都新聞、地元 CATV の取材有	【運営主体】 現地会員(千々岩哲) 【来場者】 約 80 名 【参加者】 平田栄一、近藤鋭一、近藤森雄、平松宏子、北田博明、和泉和慶、下藪世空、中井凡人、滝澤崇、林則幸、初鹿野惠蘭、匿名希望一名 計 12 名

12/22 (日本東京)	第12回チャリティー忘年会 日本と雲南少数民族友好の夕べ 	【参加者】 約 100 名 【当日ボランティア協力】 田井のり子 (NORINE)、高山千代美、滝澤崇、小林稔、佐々木英介、平田栄一、頼哲、立林由紀、孫莉莉、庄司智哉、初鹿野裕介、久継智弘、近藤森雄、ブランニューダンスマーケット、張南、林則幸、弓立伸也、初鹿野仁、内藤扇、ラヒム、アリア 【日本雲南聯誼協会より】 岩間辰志顧問、片岡巖顧問、東郷浩顧問、杉谷隆志専務理事、遠藤功理事、中村有里子理事、唐澤英安理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、村松健児監事、近藤釦一名古屋支部長、寺内明子大宮支部長、初鹿野惠蘭理事長、東京本部(山田美葉、蔦宮子) 計 36 名 【ご協力、ご寄付】 サッポロホールディングス(株)、(株)技術評論社、ブランニューダンスマーケット、大月カントリークラブ、(株)村上製本所、杉谷隆志、三木秀隆、李秉光
2013/1/6 (日本埼玉)	大宮支部新年会	【参加者】 大宮支部会員・ボランティア 25 名、お子さん 6 名
1/25 (日本東京)	中国大使館「旅日華僑華人新春招待会」	初鹿野惠蘭理事長、東京本部事務局職員(山田美葉)が出席
2/10 (日本埼玉)	大宮支部春節パーティー	【参加者】 約 100 名 【ボランティア協力(敬称略・順不同)】 鳥羽清弘、川口邦夫、青柳茂樹、白石誠、郭靖、服部由美子、丸田智代、大泉國雄、攸萍、寺内憲一、寺内明子支部長他たくさんの方々
2/11-23 (日本東京)	全国巡回写真展「笑顔を君に」inJICA 地球ひろば開催(通算第 11 回目)	【運営主体】 東京本部事務局 【来場者】 約 100 名
2/19 (日本東京)	会報誌第 44 号発送作業	【ボランティア協力】 滝澤崇、金澤孝、宋愛平、関根美法、松田雄馬、山田洋子 計 6 名
2/27 (日本東京)	北原ライフサポートクリニック常設展示「笑顔を君に」協会写真展が終了	北原茂実理事のご厚意により、八王子駅前「北原ライフサポートクリニック」1 年に渡って協会写真を展示した 【撤収作業】 滝澤崇、初鹿野惠蘭
3/8 (日本東京)	中国大使館国際婦人デー記念パーティー	理事長の代理として東京本部事務局職員(蔦宮子)が参加

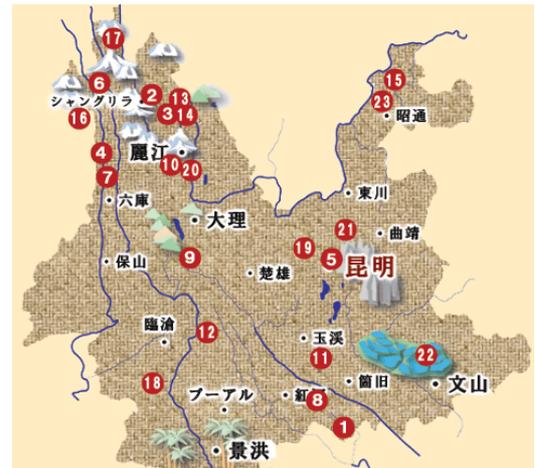
2. 講演会等

開催日時	活動内容	詳細／参加者氏名(敬称略・順不同)
2012/7/26 (日本東京)	八王子市三田町 サロン和楽三田「異文化を学ぶ」	【講師】 初鹿野惠蘭理事長 【参加者】 約 30 名 【ボランティア協力】 林則幸、高山千代美
2013/1/16 (日本東京)	江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科 「地球市民として生きるー日本と雲南をつなぐ教育支援活動」	【講師】 初鹿野惠蘭理事長 【参加者】 聴講者約 25 名、山本忠明、林則幸、滝澤崇、東京本部事務局(山田美葉)
3/1 (日本全国)	自治体国際化フォーラム 3 月号 クローズアップ NGO/NPO	寄稿 2500 文字 【発行】 約 6000 部



3. 教育支援活動

2012年度、雲南省の少数民族貧困地域に協会支援23校目となる小学校が完成。少数民族女子高生を1対1で支援する「25の小さな夢基金」で応援した女の子は年度内に248名に達し、6月には第4期生43名が卒業を迎えました。また、「50の小学校プロジェクト」フォローアップ事業として、日中の劇団と手を携え支援校5校の子どもに児童劇をプレゼントした他、未来を支える若者を応援する「アジア未来への人材プロジェクト」をスタート。「豊かな心を育てる」活動への挑戦が始まりました。



日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
2012/6/23-24 (中国雲南)	アジア未来への人材プロジェクト 第1回日本文化理解研修～見えるマナー、聞こえるマナー～開催 【講師】 滝澤崇(協会会員・ボランティアリーダー) 【聴講】 雲南大学滇池学院日本語学科生45名 【運営】 北原聡子プロジェクトマネージャー、丁美蘭、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子) 【現地協力】 雲南大学滇池学院外国語学院日本語学科、周宝娣(同外国語学院長)、高明(同日本語学科講師)
6/30～7/7 (中国雲南)	25の小さな夢基金 卒業式&同窓会ふれあいの旅 第2回「夢を語る」同窓会(6月30日) 第4期生卒業式(7月1日) 夢基金生の故郷・臨滄市滄源ワ族自治県を訪問(7月1日～3日) 【参加者】 岩間辰志、佐々木 英介、田島伸浩、久継智弘、平本美智明、木本一彰、山田徹夫、大崎功雄、近藤劔一、千々岩哲、樋口忠治、三木秀隆、佐伯義博、南里稔、北原聡子、滝澤崇、平田栄一、初鹿野惠蘭、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子) 【通訳ボランティア】 高明(雲南大学滇池学院日本語学科講師)、陳莉莎、陳略、劉穎、胡霞、卞文潔、李莉、姚遙、于瑋、張璇璇、張倩、阮琳舒、佟超、李彦林、張皓、宇素梅、魯哲学、康慧京、彭浪浪、殷維維、蔣子璐、葛瑤、陳星凝、田亜娜、周衛、熊建麗、王婷婷、王寧 【協力団体】 雲南省統戦部、雲南大学滇池学院日本語学科、昆明女子中等高等学校、雲南省留学人員聯議会(協会支援小学校23校目合同支援組織)雲南省浙江商会党委員会、臨滄市人民政府、臨滄市人民醫院党委員会、臨滄市文化体育局、臨滄市衛生局、臨滄市招商合作局、臨滄市外事弁公室、臨滄市滄源ワ族自治県人民政府、臨滄市滄源ワ族自治県招商合作局、滄源県勐董鎮永冷希望小学校 参加者計20名 ボランティア計28名
7/2～8/3 (中国雲南)	アジア未来への人材プロジェクト 協会雲南支部事務局でのインターンシッププログラム実施 【参加学生】 6名、2週間×2プログラム
8/12 (中国雲南)	50の小学校プロジェクト 支援候補校・布京小学校(臨滄市双江ラフ族ワ族ブーラン族タイ族自治県沙河郷)を視察 【参加者】 初鹿野惠蘭理事長、林則幸、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子) 【現地協力者】 韋昆長・臨滄市政府教育督導室主任、王章平・双江自治県人民政府副県長、何根珍・双江自治県人民政府教育督導室主任、董華灿・沙河郷人民政府副郷長、趙文明・沙河郷人民政府教育弁公室主任、盖永忠・沙河郷布京小学校長
8/16 (中国雲南)	25の小さな夢基金 上海日本人学校が夢基金の昆明女子高校・春蕾クラスを表敬訪問 【上海日本人学校訪問団】 安保尚子(校長)、佐藤栄一(高等部教諭)、佐藤世梨(佐藤先生ご令嬢)、金英愛(高等部教諭夫人)、関谷弘毅(高等部教諭)、豊田岩男(元東京都立成瀬高等学校校長) 【昆明女子高校】 史雲波校長、尹潔松書記、趙主任 【協会側参加者】 雲南支部事務局(中洲慶子、林娜)、野村勇作、高明

<p>9/1～10 (中国雲南)</p>	<p>50の小学校プロジェクト・フォローアップ事業 支援校児童劇巡回公演「笑顔を君に」 当協会、NPO 法人劇団道化、中国児童芸術劇院の三者合同事業として協会支援校5校で児童劇の公演を行った。</p> <p>【公演を行った支援小学校】 支援第21校目日中友好尋甸老村僑心小学校 清遠小学校(支援第5校目日中天真周達僑心小学校) 支援第19校目老木壩小学校 尼史完全小学校(支援第2校目吉能小学校) 支援第20校目日中友好后山良洋小学校</p>  <p>【プロジェクトチーム】劇団道化:篠崎省吾理事長、中村芳子副理事長、小村共悟、野村勇作、中国児童芸術劇院:周予援院長、孫立成主任、鹿娜、楊成(俳優)、徐麗(俳優)、李園園(俳優)、宋剛、李彬、吳啓軍、王燕勇、学生ボランティア:庄司智哉、小田猛、キム・ユリ、ジュ・カヨン、近藤明花、金田美穂(以上立命館アジア太平洋大学「笑」)、初鹿野裕介、報道関係:久永健志(西日本新聞社中国総局長)、張清晏(中国民族影視芸術発展促進会高級記者)、聯誼協会:初鹿野惠蘭理事長、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子)、東京本部事務局(山田美葉)【現地協力者】丁美蘭、劉意玲、曹彦春、雲南省統戦部、雲南省人民政府僑務弁公室、昆明市帰国華僑聯合会、老村小学校:畢嬌嬌(昆明僑聯副主席)、尋甸県統戦部、尋甸県教育局、尋甸県甸沙郷中心小学校、楊文有校長をはじめとする先生方、清遠小学校:盤龍区統戦部、盤龍区教育局、周興和校長をはじめとする先生方、老木壩小学校:武定県教育局・常加榮副局長、武定県插甸郷中心小学校、畢光才校長をはじめとする先生方、尼史完全小学校:シヤングリラ県対外僑務弁公室、李曉華副校長をはじめとする先生方、后山小学校:麗江市統戦部・子發貴主任、麗江市七河鎮人民政府、麗江市古城区教育局、楊繼忠校長をはじめとする先生方</p> <p>プロジェクトチーム計 27 名</p>
<p>11/16 (中国雲南)</p>	<p>アジア未来への人材プロジェクト 「頓楠先輩が語る、日本の魅力」講演会開催 【場所】雲南大学滇池学院 【講師】頓楠(協会会員)【聴講】雲南大学滇池学院日本語学科生54名 【運営】雲南支部事務局(林娜、中洲慶子)【現地協力者】雲南大学滇池学院外国語学院日本語学科</p>
<p>11/26 (中国雲南)</p>	<p>25の小さな夢基金 春蕾クラス特別授業 夢基金で支援する昆明女子高校の先生方からの要請で、支援生徒に対して協会の活動を紹介する特別授業を行った。 【場所】昆明女子高校 【講師】丁美蘭(協会現地協力者)、中洲慶子(雲南支部職員) 【受講】昆明女子高校「春蕾クラス」生徒約 100 名【協力】史雲波校長、趙主任(昆明女子高校)</p>
<p>12/4 (中国雲南)</p>	<p>50 の小学校プロジェクト 支援第23校翠華鎮中心完全小学校竣工式典 協会支援 23 校目の小学校が完成し、学校主催の竣工式典が開催された。雲南支部より代表者が出席し、鍵盤ハーモニカを寄贈した 【出席】丁美蘭(協会現地協力者)、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子)</p>
<p>2013/1/8～2/1 (中国雲南)</p>	<p>アジア未来への人材プロジェクト 協会雲南支部事務局でのインターンシッププログラム実施 【参加学生】4名、2週間×2プログラム</p>
<p>1/29 (日本福島)</p>	<p>東日本大震災支援交流プロジェクト 第4弾・いわき市立永崎小学校を訪問 【訪問者】初鹿野惠蘭理事長、近藤銀一名古屋支部長、佐々木英介、木本一彰、平田栄一</p>
<p>3/23 (中国雲南)</p>	<p>25の小さな夢基金 日本語授業開始 「夢基金」希望生徒を対象に、毎週土曜日1時間半授業を行う。単位を取得できる正式な授業。 【場所】昆明女子高校【講師】平田栄一昆明特命支部長【受講生】夢基金生120名【ボランティア】雲南大学滇池学院外国語学院日本語学科生40名、雲南師範大学外国語学院日本語専修生9名</p>
<p>3/27 (中国雲南)</p>	<p>アジア未来への人材プロジェクト 雲南大学滇池学院日本語特別授業 日本語教育の資格と経験を持つ会員・協力者が昆明で日本語を学ぶ大学生を対象に、日本語文法に特化した特別授業を行った。 【場所】雲南大学滇池学院【講師】平松宏子(協会会員)、村上結 【コーディネーター】平田栄一昆明特命支部長、雲南支部【受講者】82名</p>

3/28 (中国雲南)	50の小学校プロジェクト・フォローアップ事業 支援第19校目老木壩小学校訪問 協会支援校において文房具の寄贈や子どもたちとの交流を行い、協会支援活動の経過を確認した。 【訪問者】 平松宏子、平松康弘、村上嘉信、村上結、平田栄一昆明特命支部長、雲南支部事務局(林娜、中洲慶子) 【同行】 武定県赤十字会・常加業会長(元教育局副局長) 【寄贈品】 ノート40冊、ペン・鉛筆120本、1 鉛筆削り1個、色鉛筆3セット(平松さんご一行及び他会員ご提供)
----------------	--

※当協会の小学校建設事業は、建設費用を支援金と現地政府との折半で賄っており、建設工程では雲南省人民政府僑務弁公室・雲南省帰国華僑聯合会をはじめ、現地人民政府教育局、現地村民や子どもたちのご家族からのご協力を得、共に力を合わせて進めています。

4. 主な協会活動への参加者のべ人数

活動内容	活動地	回数/日数	人数(のべ)
経済文化交流会	日本	4回/4日	【ボランティア】66名【当日来場者】399名
巡回写真展「笑顔を君に」 「小さなカメラマン」写真展	日本	7回/61日 ※常設展日数は含まず	【ボランティア】166名【来場者】2,483名 ※常設展、特別展の来場者は含まない
国際フェア等への出展	日本	6回/10日	【ボランティア】94名
会報誌発送作業	日本	4回/4日	【ボランティア】17名
協会(本部・支部)主催イベント	日本	4回/4日	【ボランティア】70名【参加者】295名
講演活動	日本	2回/2日	【ボランティア】5名【聴講者】55名
「25の小さな夢基金」	日本 雲南	通年事業	【サポーター】124名【翻訳ボランティア】160名 【現地活動参加夢基金】205名 【現地活動ボランティア】83名
「アジア未来への人材プロジェクト」	雲南	通年事業	【講演会・研修参加者】226名【インターン】10名
「50の小学校プロジェクト」 視察・交流事業	雲南	4回/13日	【事業従事者・ボランティア】300名 【受益児童数】8校 2,388名
「小さな壁新聞プロジェクト」	日本 雲南	通年事業	【ボランティア】40名
その他の活動	日本 雲南	4回/4日	【事業従事者・ボランティア】14名
2012年度に行われた日本連誼協会の全ての活動			【ボランティア】1,015名 【受益者数】約 32,000名



皆さんの温かい応援、本当にありがとうございます。これからも私たちと一緒に、明るい未来を創っていきましょう！

認定NPO法人 日本・雲南聯誼協会正味財産増減計算書（2012年度）

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

金額:円

科 目	金 額	
I 経常収益の部		
1 受取会費		2,781,163
正会員		1,827,688
法人会員		629,475
賛助会員		324,000
2 事業収入		39,000
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		0
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		39,000
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		0
(4) 日本及び中国の物産の紹介		0
(5) 日本語及び中国語教室の開催		0
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介		0
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介		0
3 寄付金収入		15,443,768
寄付金		6,765,598
25の小さな夢基金		4,762,276
24校目小学校建設支援金		3,110,000
東日本大震災支援募金		373,094
昭通地震支援募金		432,800
4 雑収入		4,267
雑収入		0
受取利息		4,267
合 計 (A)		18,268,198
II 経常費用の部		
1 事業費		9,475,851
下記の事業運営に係る人件費（全体の40%）		2,698,340
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		
夢基金ふれあいの旅		8,616
雲南省来日経済交流事業		654,659
東日本大震災支援交流プロジェクト		517,791
人材育成プロジェクト		546,324
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		
25の小さな夢基金「夢は叶う」講演会		27,670
日本雲南ダンス交流事業		673,143
その他講演活動		2,070
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		
小学校建設費		0
小学校・現地視察		40,245
25の小さな夢基金		2,831,516
シャングリラ大学生就学支援（3名）		46,920
小さなカメラマンプロジェクト		41,421
小さな壁新聞プロジェクト		67,154
支援校児童劇巡回公演事業		218,898
(4) 日本及び中国の物産の紹介		
中国民族文化・物産の紹介（イベント出展等）		780,700
全国巡回写真展「笑顔を君に」		320,384
(5) 日本語及び中国語教室の開催		0
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介		
支援校児童健康診断		0
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介		0
2 管理費		8,933,840
給与（職員）、賞金（パート）		4,047,510
旅費交通費		729,088
福利厚生費		1,088,373
電話通信費		458,526
交際費		105,506
事務消耗品費		461,631
広告宣伝費		506,000
支払い手数料		4,418
会議費		4,904
交流会費		52,061
雲南支部家賃		679,984
雲南支部水道光熱費		24,180
賃借料		511,800
雑費		19,800
雑損失		264
租税公課		700
為替差損		234,095
繰延資産償却		5,000
合 計 (B)		18,409,691
当期正味財産増加額 (A)-(B)		-141,493
前期繰越正味財産額 (C)		5,065,838
期末正味財産合計額 (A)-(B)+(C)		4,924,345

2012年度 会計収支の決算を致しました
平成24年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭
会 計 山田 美葉

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました
平成24年5月22日 監 事 佃 純誠・村松 健児